

●社会民主党京都府連合代表 林川悟さん

福島第一原発の重大事故から8年、今なお多くの被災者が故郷を離れ、放射能汚染による深刻な問題が今なお続いています。「巨大津波を予想できなかった」という国の主張が受けられ、国と東電の責任を認める司法判断が定着したにもかかわらず、安倍内閣は沖縄の辺野古基地建設強行と同様に、民意を無視して全国各地の原発再稼働を押し進めています。脱原発社会を実現するため、力を合わせて安倍内閣を打倒しましょう。

●自由党京都府総支部連合会会長 豊田潤多郎さん

「バイバイ原発3・10しよう」が開催されますことをお喜び申し上げますとともに、皆様のご活動に敬意を表します。現在、安倍内閣は、3つの大きな誤りを続けています。即ち、①原発の再稼働を促進していること②憲法違反の安保法制を推進し、憲法9条を改悪しようとしていること③破綻している経済政策、アベノミクスを強引に押し進め、国民生活と経済の格差を拡大していることです。この安倍内閣を止めるには、野党が結束して政権交代を成し遂げるしかありません。2017年10月の総選挙は、その絶好の機会でしたが、野党が分散し、極めて残念な結果となってしまいました。しかし、私達は諦めません。今年の参議院選挙において、「野党連合」を結成し、そこから公認候補を立てて、皆様と一緒に一丸となって選挙に勝利し、政権交代に結びつけてまいります所存です。皆さん、ご一緒に頑張りましょう!!

●新社会党京都府本部委員長 池内光宏さん

東京電力福島第一原発の事故が発生してから8年が経過しました。福島原発の事故は収束せず未だに多くの福島県民の方が避難生活を余儀なくされています。こうした中でも安倍政権、電力会社は依然として原子力発電をベースロード電源の一部として位置付け、蓄々と再稼働を推し進めています。原発は一旦事故が起こると人間的手に負えず、大きな犠牲を払うことが福島の事故で立証されました。二度とこのような事態を発生させないため、私たちは再稼働阻止、全原発を廃炉にさせ、安心安全な社会をつくらなければなりません。新社会党はそのために皆さんと共に闘います。

●日本共産党京都府委員長 渡辺和俊さん

原発事故の再来は許さないと、バイバイ原発しようとの集会にお集まりの皆さんに敬意を表します。日本政府の原発輸出政策は頓挫し、商業的にも採算がとれない原発の姿が露になりました。“原発推進”に未来はありません。若狭の原発事故は京都や関西をつぶします。一刻も早い原発ゼロの政治的決断が必要です。日本共産党は、皆さんと筆の根での活動を引き続き進め、選挙でもそれを争点として訴え、新しい政治をひらく決意です。

●緑の党グリーンズジャパン共同代表 長谷川羽衣子さん

震災と原発事故で亡くなった方々にあらためて深く哀悼の意を表します。

この8年、市民の粘り強い活動が各地で実を結んでいます。原発再稼働差し止めの訴訟に続き、損害賠償請求でも、今年2月に横浜地裁で国と東京電力に賠償を命じる判決が下されました。また、安倍首相が「トップセールス」を展開した原発輸出は全て頓挫し、原発はもはや過去の遺物であることが明白となりました。再生可能エネルギーのコストはここ数年で劇的に下がり、エネルギーシフトはいまや世界の趨勢です。一方で、安倍政権は原発再稼働を強行し、避難者や被災者への支援も次々と縮小・廃止しています。緑の党は、被災者・避難者に寄り添い支援を続けます。そして、原発のない、再生可能エネルギーと省エネによって全てのエネルギーを賄える未来を実現するため、市民と、そして脱原発を掲げる全ての政党と手を取り合い、チャレンジを続けます。

♪一緒に『We shall overcome』～
「大きな壁が崩れる」 中川五郎/日本語詞 <key C>

1. We shall overcome
We shall overcome
We shall overcome, someday
Oh, deep in my heart I do believe
We shall overcome, someday

2. 大きな壁も ぶつかり崩す
あなたと私 みんなの力で
おお、諦めず 立ち向かおう
大きな壁が崩れる

3. 手をとりあって 声かけあって
あなたと私 みんなの力で
おお、勝利信じて 立ち向かおう 大きな壁が崩れる

4. おそれはしない おそれはしない
あなたと私 みんなの力で
おお、未来見つめて 立ち向かおう 百年後に生きる 子どもたち

5. 2番のくり返し

